



認定特定非営利活動法人 海苔のふるさと会 会報

# 大森 海苔のふるさと館 ニュース36号



新年ご挨拶

平塚 義正

新年明けましておめでとうございませう。会員の皆様には館発展の為、大変ご尽力頂いておりますこと心から感謝申し上げます。

昨年四月に末館者が四十万人に達し、その四十万人目の入館者に記念品を差し上げました。海苔つけ体験学習を始め館独特の諸事業を五年間重ねて来ましたが、NPO法人として運営組織及び事業活動が適正で、公益の増進に資すると認められ、東京都から「認定NPOの法人」と定められました。今後館への寄付は税金面で優遇されるなど利点が加わり、館発展の足がかりがつかえました。これは皆様のお力の賜物であり嬉ばしいこと、感謝しております。

大田区民大学地域学講座にも協力させて頂く等、二十五年は館職員の積極的ゆきにより充実した館の運営が出来ました。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

(認定特定非営利活動法人 海苔のふるさと会 理事長)



<上>川瀬巴水肉筆 森ヶ崎の雪後之夕 昭和7年か  
<右>川瀬巴水版画 昇る月(森ヶ崎)昭和6年10月



大田区立郷土博物館  
特別展「川瀬巴水一生誕130年記念」  
会期：3月2日(日)まで  
(この2点の展示は1月19日(日)まで)  
入館無料/月曜日休館(年始は1月4日より開館)

# 迎春

## ・昨年こんなニュースがありました！

— 本年もよろしくお祝い申し上げます —



4月

来館者数が40万人に！

開館から5年1カ月で、来館者が40万人を超えました。役員、大田図書館長より、40万人目のご家族に記念品を贈呈しました。



5月

東京都より認定NPO法人に認定

東京都より、海苔のふるさと会が、運営組織及び事業活動が適正で、公益の増進に資すると認められました。当認定NPO法人に寄付すると税金の優遇を受けられるようになりました。

5月

海苔生産者と60年振りの再会

約60年前、大森の海苔生産風景を撮影した方が、当館の情報を元に生産者と再会。インタビューや調査を重ねて写真集を出版されました。

(撮影：日高勝彦)



10月

区民大学地域学講座に協力

大田区教育委員会主催「おおた区民大学」の大森について学ぶ地域学講座(全6回)において、平林理事長及び職員が「大森村の今昔」「大森の郷土芸能」の回の講師を務めました。講座終了後の自主活動にも、引き続き協力をする予定です。

通年

浜辺の海苔観察を実施

ふるさとの浜辺公園において、伝統技術の継承と昔の浜辺景観の再現を目的に、協力者とともに浜での竹ヒビ建て、海苔網張りなどの作業を行っています。また、小学校の体験授業にも協力しています。

通年

テレビ・ラジオ、雑誌などで紹介

- 1月13日 TBSラジオ「安住紳一郎の日曜天国」
  - 2月 角川マガジン『蒲田ウォーカー』
  - 2月19日 『ジャパン・タイムズ』(英字新聞)
  - 6月 『散歩の達人 京急MOOK』
  - 7月 JCN「なぎら健壺のカメラ散歩」
  - 12月10日 月刊『文芸春秋』
- ※他にも多数紹介していただきました。



特定非営利活動法人 海苔のふるさと会会報「大森海苔のふるさと館 ニュース」36号

平成26年1月1日発行  
 編集・発行 特定非営利活動法人 海苔のふるさと会  
 連絡先 東京都大田区 平和の森公園2番2号  
 TEL 03-5471-0333  
 FAX 03-5471-0347

**海苔のふるさと会  
 会員募集中!!**

海苔のふるさと館をより良い施設にするために、ご協力いただける方を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。